

報道関係者各位

2023年3月8日

オージス総研の『オフィス宅ふぁいる便』が、「BOXIL SaaS AWARD 2023」ファイル転送サービス部門で表彰

株式会社オージス総研（本社：大阪市西区、代表取締役社長：中沢正和、以下オージス総研）の手掛ける「オフィス宅ふぁいる便」は、スマートキャンプ株式会社（以下「スマートキャンプ」）が今最も評価されているSaaS（※1）を表彰する「BOXIL SaaS AWARD 2023」において、BOXIL SaaSセクションのファイル転送サービス部門で選出、表彰されました。また、同日に発表された「BOXIL SaaS AWARD Spring 2023」のファイル転送サービス部門においても「Good Service」「サービスの安定性No.1」「お役立ち度No.1」「使いやすさNo.1」に選出、表彰されたことをご知らせします。



「BOXIL SaaS AWARD（ボクシル サース アワード）」は、SaaS比較サイト「BOXIL SaaS（ボクシル サース）」を運営するスマートキャンプが、優れたSaaSを年1回、審査、選考、表彰するイベントです。また同社ではSpring、Summer、Autumn、Winterの四半期ごとにも、優れたSaaSを表彰しており、今回「オフィス宅ふぁいる便」は、この「BOXIL SaaS AWARD 2023」と「BOXIL SaaS AWARD Spring 2023」の同時受賞となります。

「BOXIL SaaS AWARD 2023」とは

エントリー式で審査する「導入事例セクション」と、データを元に定量評価する「BOXIL SaaSセクション」「BOXIL EXPOセクション」「BOXIL SaaS質問箱セクション」の計4つのセクションを設けています。各セクションの選考基準に従

い、それぞれの部門ごとにもっとも評価の高いサービスが部門1位として選出されます。さらに部門1位の中から、総合1位を選出し、その証として「Best SaaS in Japan」の称号が与えられます。

「BOXIL SaaS AWARD 2023」の詳細、選考基準は、公式サイトをご覧ください。

<https://boxil.jp/awards/2023/>（外部サイト）

「BOXIL SaaS AWARD Spring 2023」とは

スマートキャンプでは、2022年1月1日から2022年12月31日までの1年間で新たに投稿された口コミ約14,000件を審査対象として、「BOXIL SaaS」のカテゴリに準じた部門ごと（※2）に次の称号を設けられています。「BOXIL SaaS AWARD Spring 2023」の詳細、選考基準は、公式サイトをご確認ください。

<https://boxil.jp/awards/2023-spring/>（外部サイト）

「Good Service」とは

「BOXIL SaaS」上に投稿された口コミを対象に、各カテゴリで総得点の高いサービスに対してスマートキャンプから与えられる称号です。

「サービスの安定性No.1」「お役立ち度No.1」「使いやすさNo.1」とは

「BOXIL SaaS」上に投稿された「口コミによるサービス評価」9項目を対象に、各カテゴリ、各項目において一定の基準を満たした上で、最も高い平均点を獲得したサービスに対して、スマートキャンプから与えられる称号です。

※1 SaaS・・・Software as a Serviceの略で、サービスとしてのソフトウェアの意。従来パッケージソフトとして提供されていた機能が、クラウドサービスとして提供される形態のことを指します。

※2 一定条件に満たないカテゴリ、サービス、口コミ項目は付与対象外とします。

<オフィス宅ふぁいる便の概要>

<https://www.ogis-ri.co.jp/pickup/takufile/>

オフィス宅ふぁいる便は"ファイル受け渡しのリスク管理ならオフィス宅ふぁいる便"をコンセプトに、オーグス総研が提供する法人向けファイル転送サービスです。安全なファイル転送のため、IPアドレスやドメインを制限することで送信先を絞りこむ機能や上長承認による送信管理など情報漏洩を未然に防ぐ管理機能を豊富に備えており、重要度の高いファイルの転送に最適です。また近年、話題になっている"PPAP"を回避するための1つの手段にもなります。トライアルや導入をご検討の際はお気軽にお問い合わせください。

「オフィス宅ふぁいる便」の口コミはこちら

オフィス宅ふぁいる便の評判・口コミ・料金・機能・導入事例 | ボクシルSaaS

<https://boxil.jp/service/5170/>（外部サイト）

<株式会社オーヂス総研について>

本社：大阪市西区千代崎3丁目南2番37号

設立：1983年

資本金：4.4億円（大阪ガス株式会社100%出資）

業務概要：オープンソースソフトウェアの活用・オブジェクト指向技術・クラウドサービス関連技術・アジャイル開発技術・データセンター運用やこれをベースにしたクラウドサービス・エンドポイントを中心としたセキュリティなど、大阪ガスの基幹システム開発から運用までを一貫して提供しており、他にも製造・金融・公益など全国で幅広い実績を有しています。近年ではデータ分析、IoTおよびルールモデリングを重視したルールベース開発（BRMS）に注力する他、デザイン思考やアジャイル開発のノウハウを活かしたDX支援コンサルティング、行動観察を活用した新価値創造コンサルティングを提供しています。

以上

記載されている会社名および商品・製品・サービス名（ロゴマーク等を含む）は、各社の商標または各権利者の登録商標です。